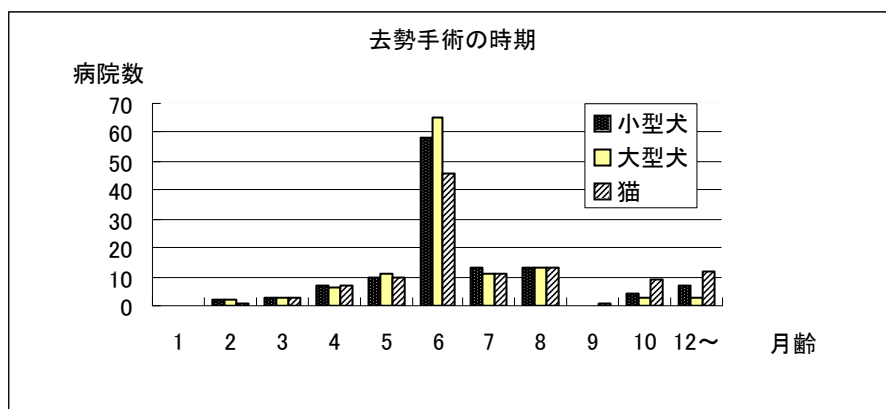
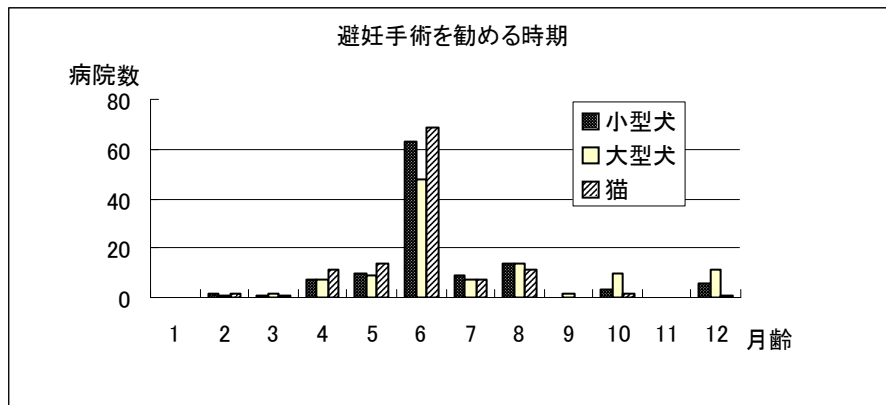


- 獣医師 128 人に聞きました -

「犬・猫ともに6ヶ月齢が不妊手術の適齢期」が47%

家庭動物のための医療共済制度「アニコムどうぶつ健保」を運営するアニコムでは、犬・猫の不妊手術に適した時期について、全国の獣医師 128 人にアンケートを実施しました。



(アニコム調べ 実施時期：2005年5月)

その結果、犬・猫ともに、6ヶ月齢が適齢期と考える獣医師が47%でした。

また、「避妊・去勢は早期の方が良いというが、麻酔のリスクを考えると性成熟まで待ったほうが良いと思う」「オペをすると皮膚病がでるため、お勧めはしていない」などの意見もありました。現在、アニコム加入どうぶつメスの避妊率は犬17.0%・猫53.1%、オスの去勢率は犬13.9%・猫56.7%です。子供を生ませないのであれば、疾病予防の観点から不妊手術をお勧めしたいというのが多くの獣医師の考えですが、飼い主さんとしては、「かわいそう」「手術代がかかる」などの理由で二の足を踏むケースが多いようです。